

T4-3

## ソフトウェア会社のクラウド活用 **SaaS on AWS のススメ**

三石 剛

Amazon Web Services Japan合同会社  
事業開発本部 ISV/SaaS担当シニアマネージャー



# 事業開発本部 ISV/SaaS担当シニアマネージャー 三石剛

第一勧業銀行（現みずほ銀行）をへて

複数のスタートアップ、中堅企業でマネジメントに携わり、起業経験を踏まえ、昨年より現職

AI・HRテック、フィンテック、MSP、IoT、コンサルティング、海外現地法人代表など



# SaaS ビジネスを始めるにあたって

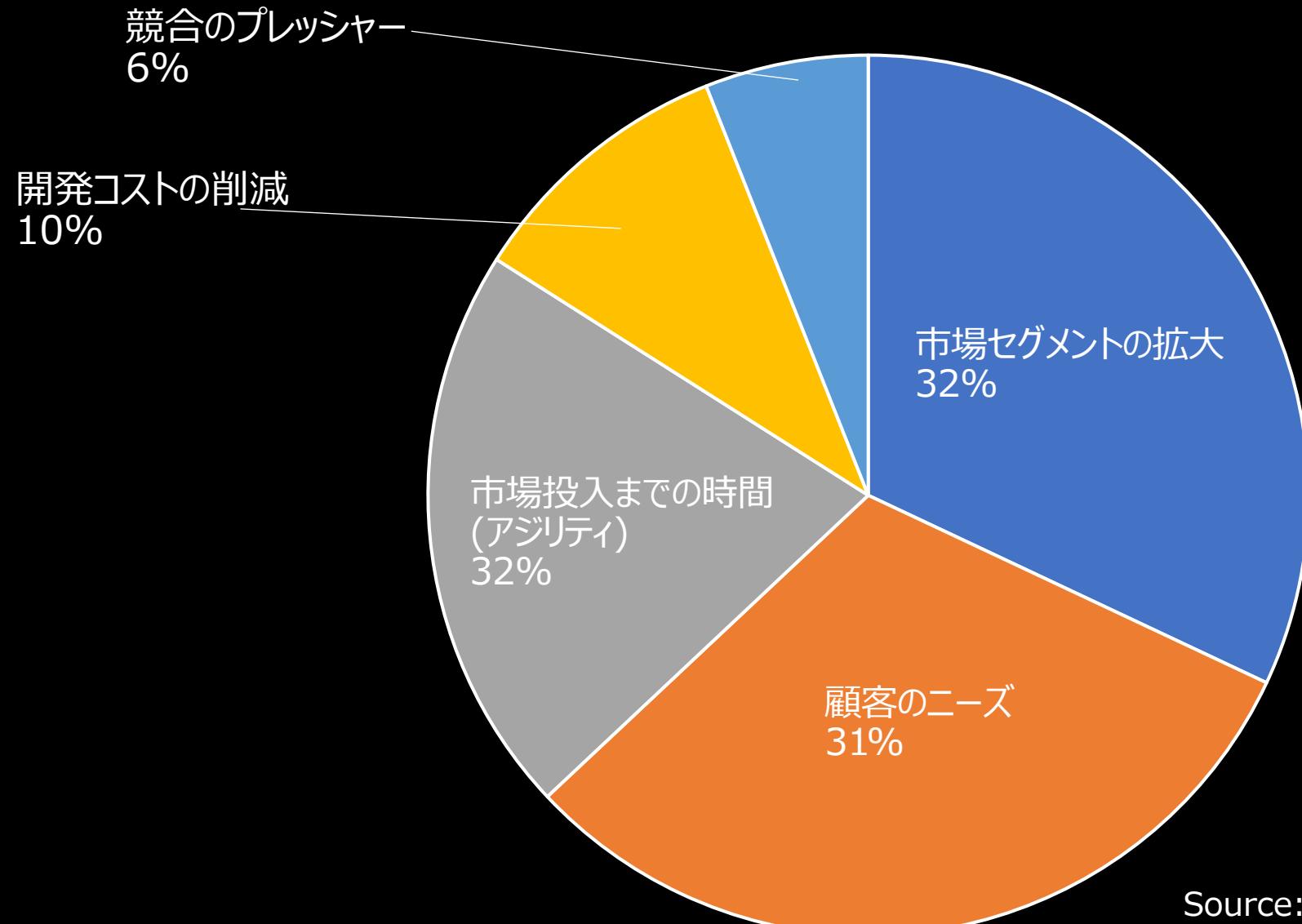


# Why SaaS ?

# なぜ皆さんは SaaS をやりたいのですか？

- お客様が SaaS を使いたがっている
- SaaS を提供している競合他社に対抗するため
- 新しい市場の開拓
- コストを削減したい
- もっと頻繁にプロダクトをアップデートしたい

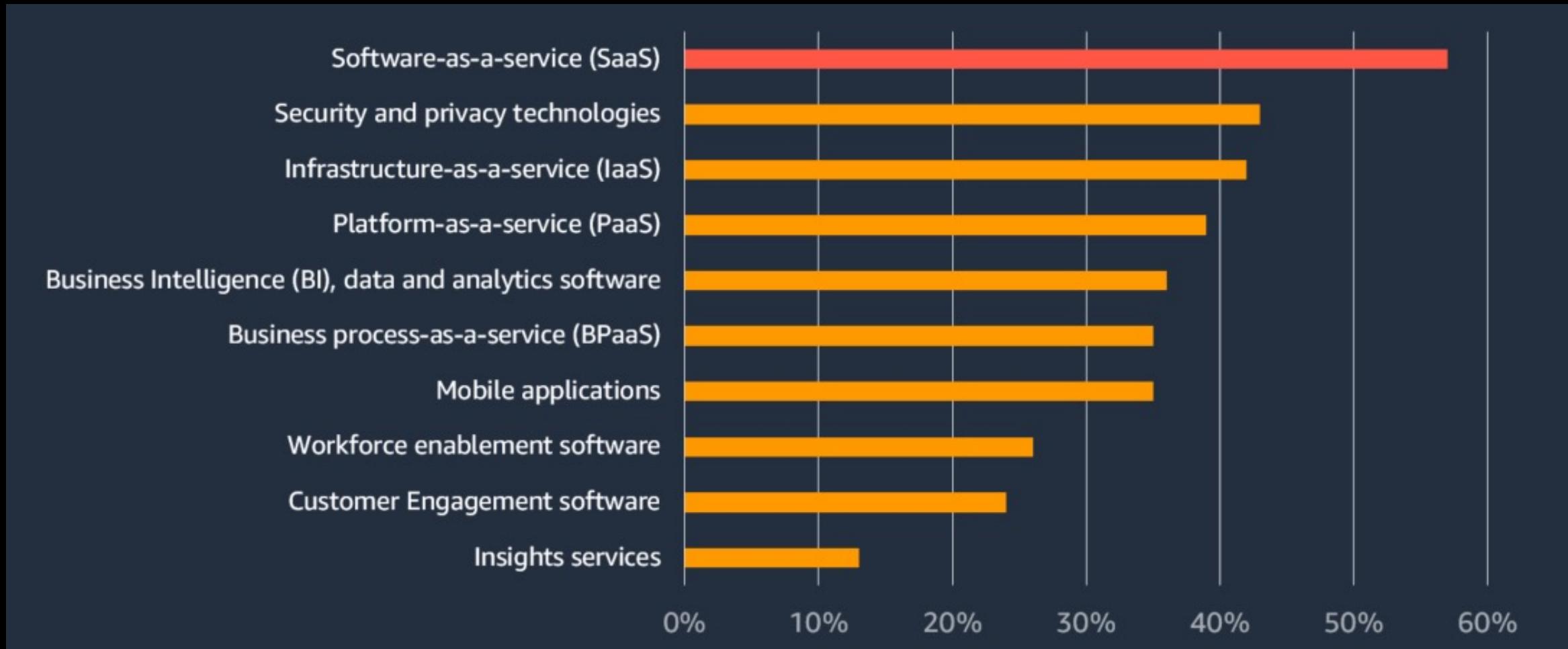
# SaaS on AWS を目指すパートナーのモチベーション



Source: AWS SaaS Factory team  
representing 357 AWS partners

# SaaS に対する期待の高さ

「DXの文脈でどのテクノロジーに対して投資をするまたはしていますか？」



# SaaS に対する期待の高さ

72%

新しいアプリケーションの採用  
または既存ソフトウェア契約の更新時に  
SaaS への移行を強く検討している企業

Source: IDC CloudShare Study 2020, N = 300

© 2023, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.



# デジ庁「政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用にかかる基本方針」の改定について

## 改定の概要

- ・旧方針（2018年6月に初版）は、クラウドファースト（先ずはクラウドの利用を検討する）だったが、本方針では**クラウドスマート**（クラウドを賢く適切に利用する）を目的とする。
- ・タイトルに「適切な」を追加。  
「技術政府情報システムにおけるクラウドサービスの**適切な利用**に係る基本方針」
- ・スマートとは**モダン技術**の利用であり「マネージドサービス」と「IaC (Infrastructure as Code)」を中心。

## 「3.1 クラウドサービスの選択」より抜粋

クラウドサービスの利用については**ガバメントクラウドを原則とする**が、ガバメントクラウドを利用しない場合については、セキュリティの観点より、ISMAPに登録されたものを原則として選定する。

SaaSについては、開発量削減の観点から幅広く優先的に、その利用を検討すること。ただし、ニーズにマッチしているか、開発量削減に貢献するか、セキュリティ対策は十分か、費用対効果は十分に得られるか等を慎重に考慮すること。  
その際には、ISMAPに未登録でも、ISMAPに登録予定のもの、「4.1 ISMAP以外のクラウドセキュリティ認証」で示される認証を取得しているもの、又は、ISMAPに登録されたIaaS/PaaS上で提供され将来の登録が想定されるサービスについても検討すること。

# SaaS とは



# What is SaaS ?

**Software as a Service**

# SaaS はビジネスモデル



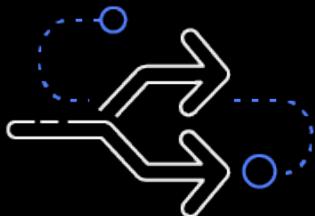
俊敏性



運用効率



サイクルタイ  
ムの短縮

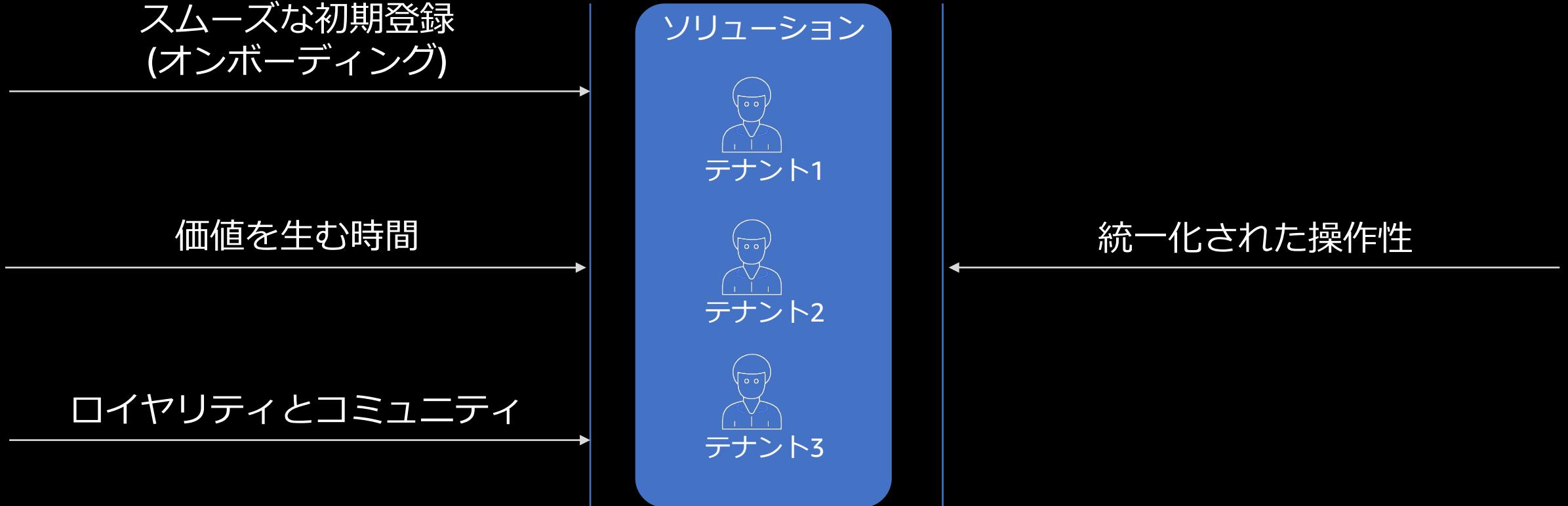


イノベーション



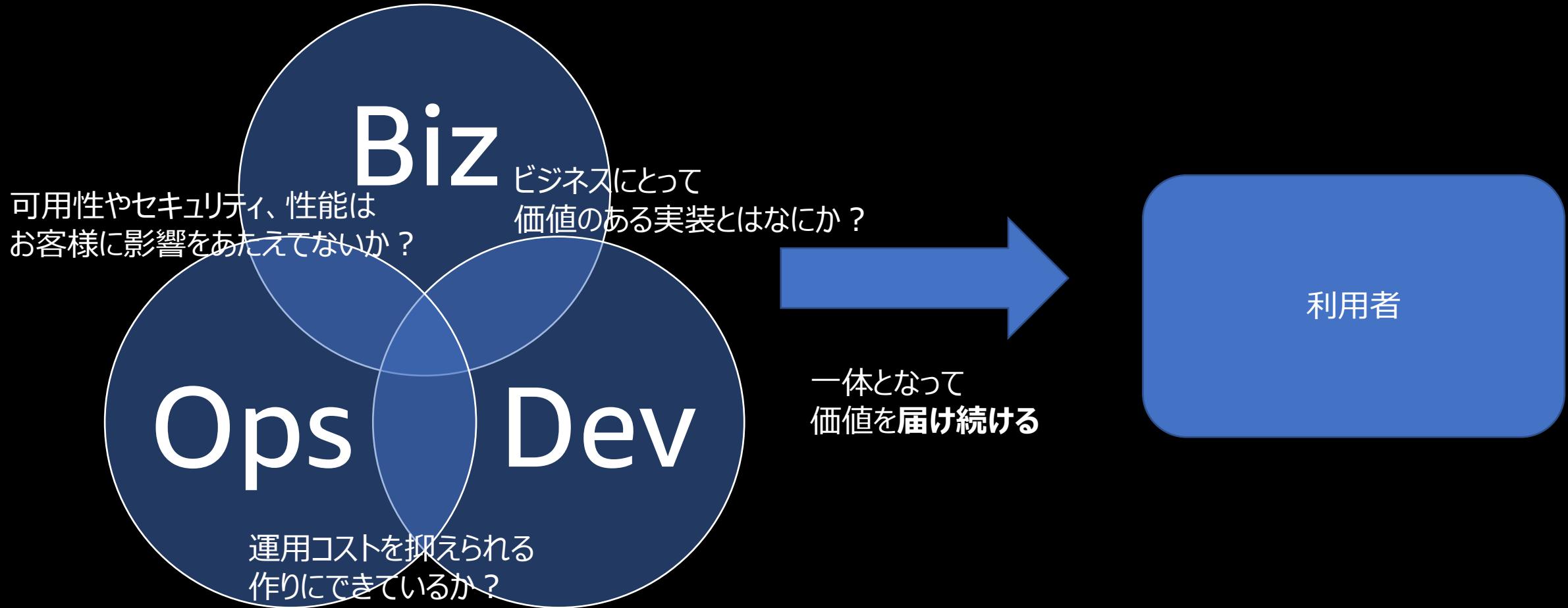
成長

# 製品の販売ではなく、サービスの販売

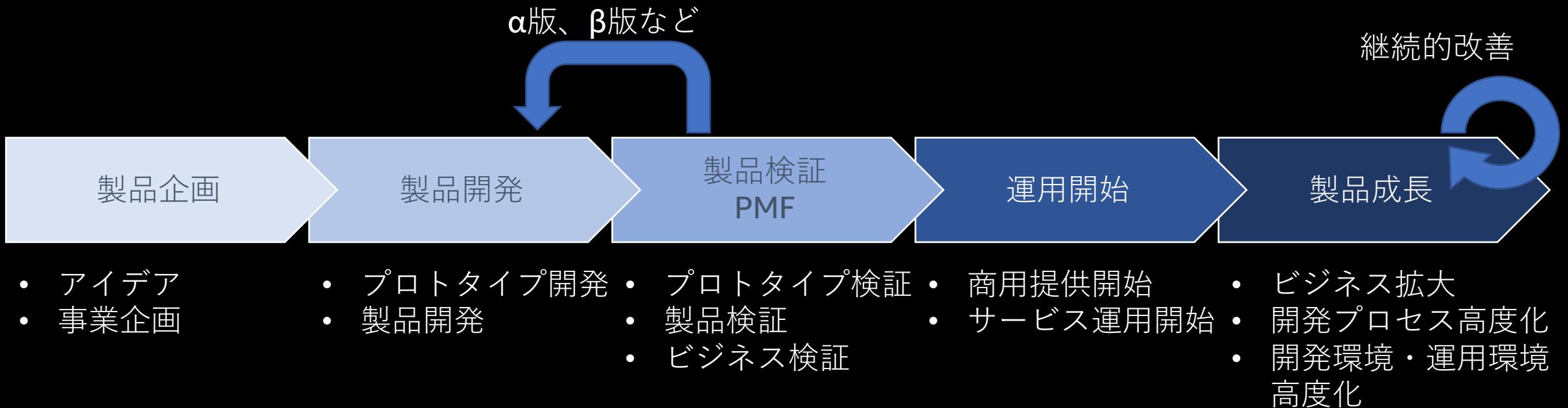


特徴や機能ではなく、サービス体験が大事

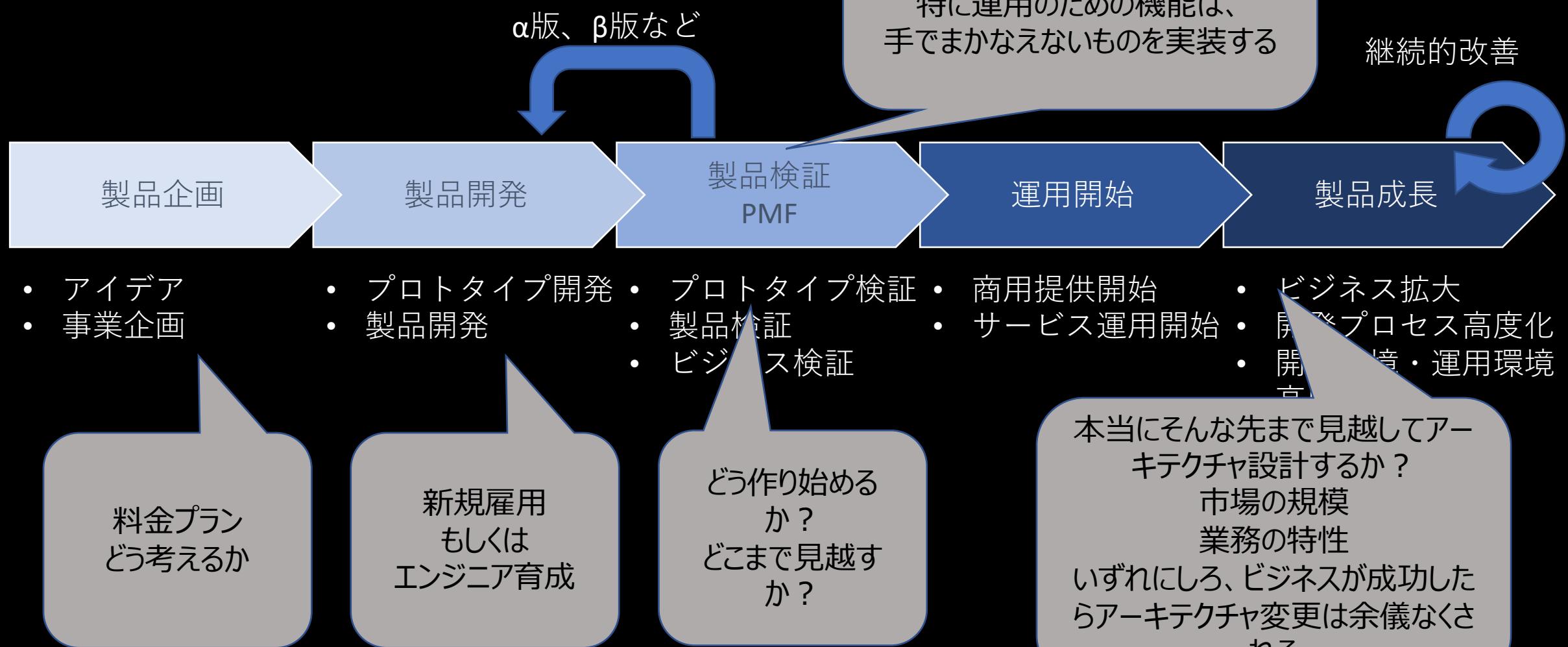
# ビジネス・開発・運用が三位一体



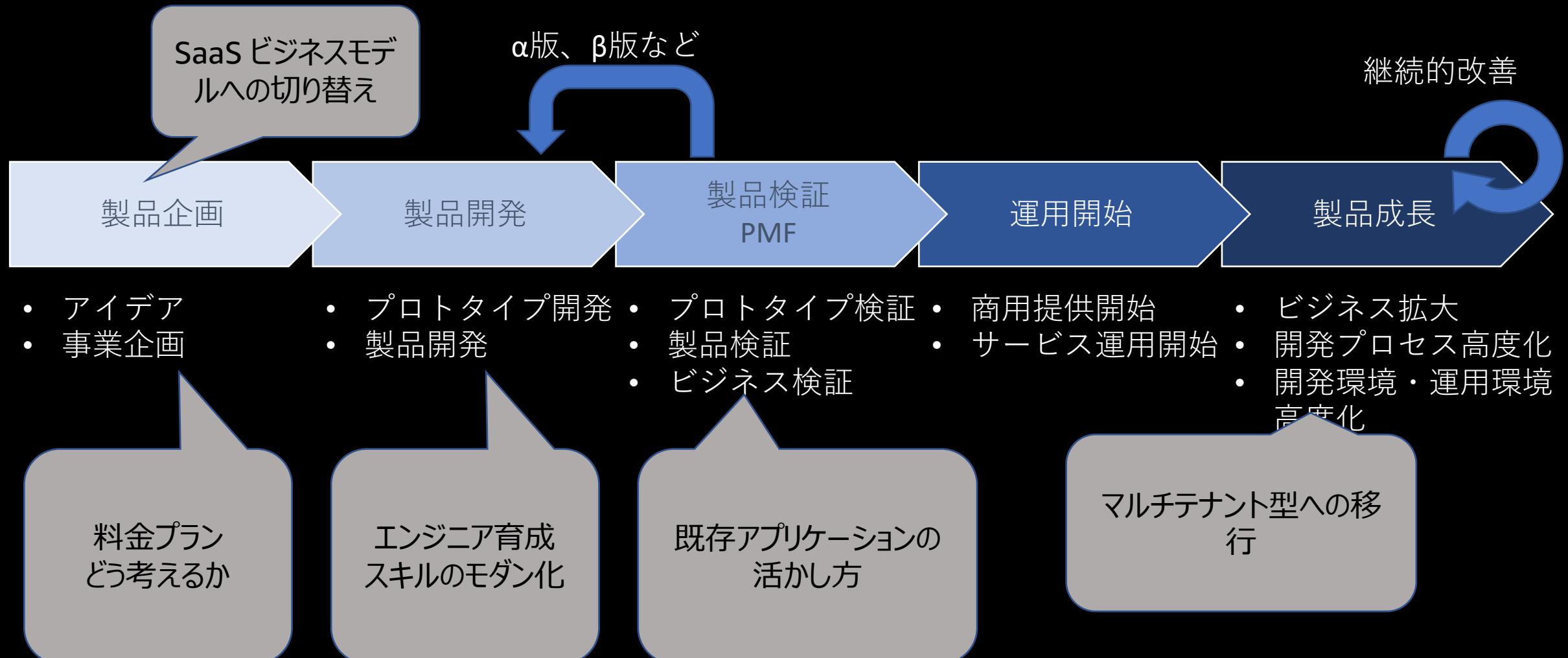
# SaaS ジャーニー例



# 新規SaaS開発



# 既存アプリケーションSaaS 化



# Problem - Eating the Fish



Source: Technology-as-a-Service Playbook: How to Grow a Profitable Subscription Business, 2016, Technology & Services Industry Association (TSIA)



© 2023, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

# SaaS に関する誤解

自動化やクラウドへの移行 ≠ SaaS



# SaaS製品の開発に時間がかかる理由

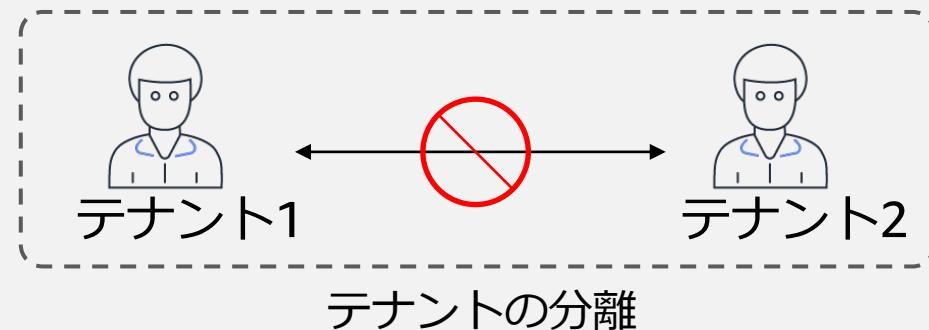
DevOps, プロビージョニング

管理とモニタリング

オンボーディング

アイデンティティ

SaaSアプリケーションのアーキテクチャ  
(多様なテナント/テナント形態)



指標(メトリクス)と分析

課金と計測(メータリング)

多くのSaaSプロバイダーは、これらの横断的なコンセプトの標準化と自動化によって実現されるスケール、効率、俊敏性を求めている

# SaaS化 モデル



# 実現のパターン

顧客要望への対応

1

BYOL

顧客のクラウド環境上で、  
自社ソフトウェアの  
稼働担保と許可

ビジネス領域の拡大

2

シングルテナント型  
SaaS

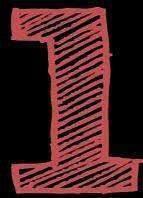
事業者の環境上で、  
顧客毎に独立した  
環境によるSaaS提供

顧客層の拡大/競争力強化

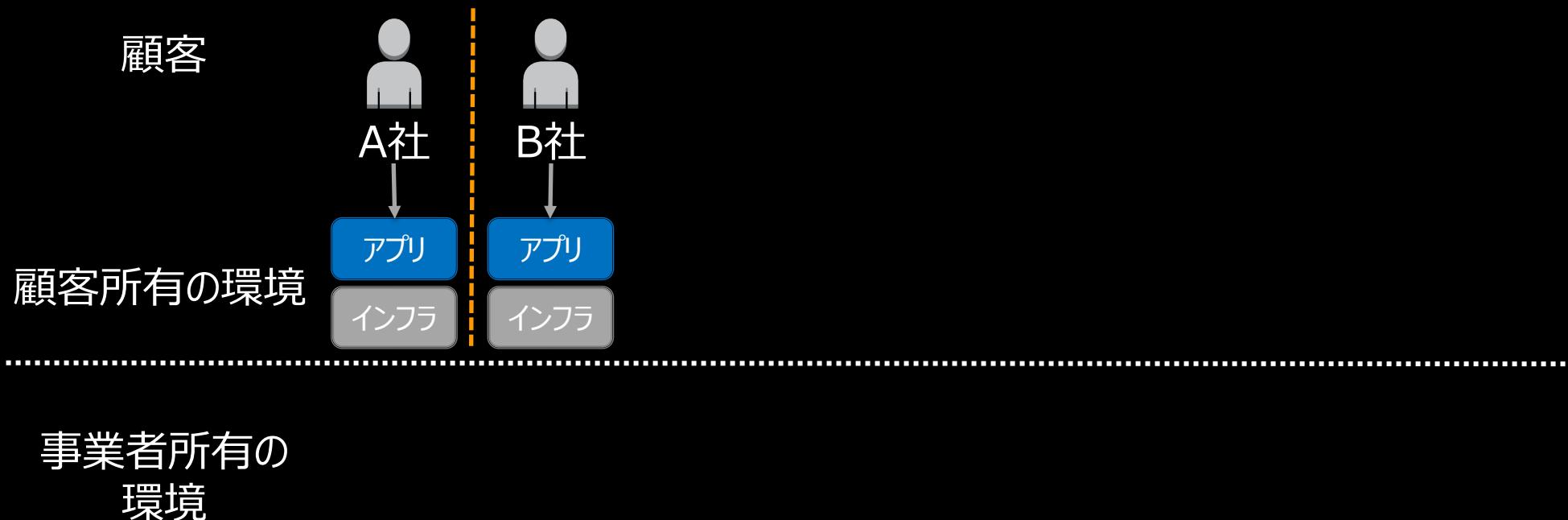
3

マルチテナント型  
SaaS

事業者の環境上で、  
複数顧客を同一の  
環境でSaaS提供



BYOL



# 顧客要望への対応

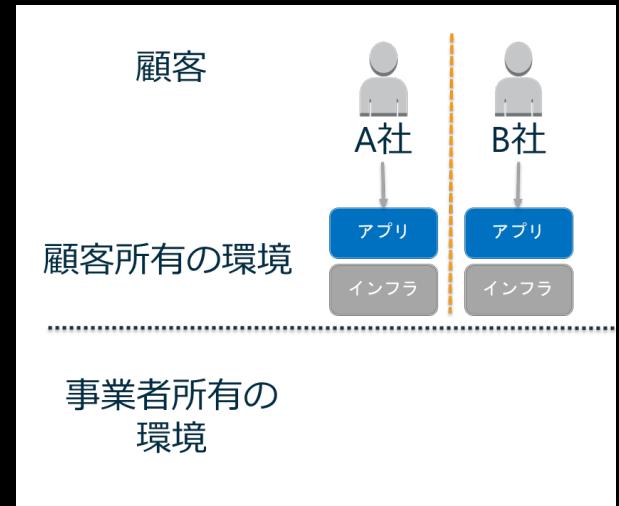
1

BYOL

Bring Your Own License

<狙い>

- ✓ 既存顧客のクラウド移行による離反防止
- ✓ 新規顧客（クラウド利用ユーザ）の獲得



## ビジネス視点

- BYOL向けのライセンス体系の設定や規約変更の有無を検討
- クラウド上での提供モデルの検討

## 技術視点

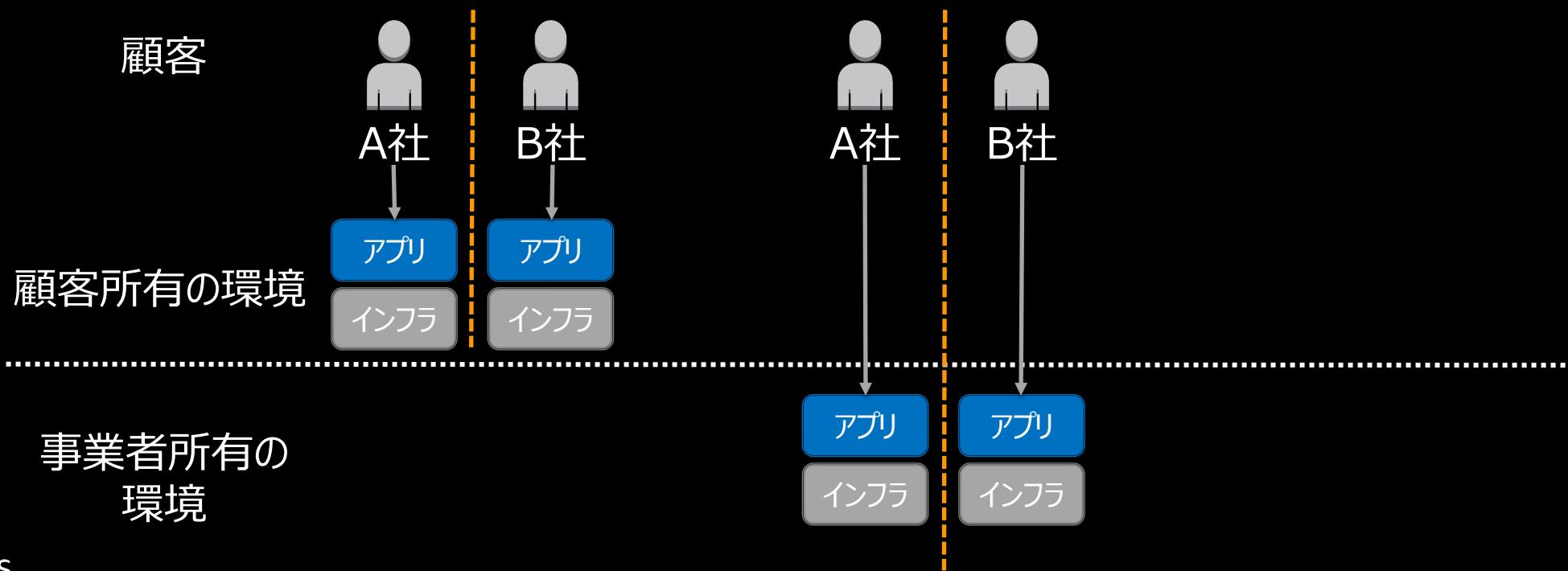
- クラウドの基本的知識の習得
- クラウドでの動作検証の実施  
※原則、オンプレと同様の構成

# 1

BYOL

# 2

シングルテナント型  
SaaS



# ビジネス領域の拡大

# 2

シングルテナント型  
SaaS

<狙い>

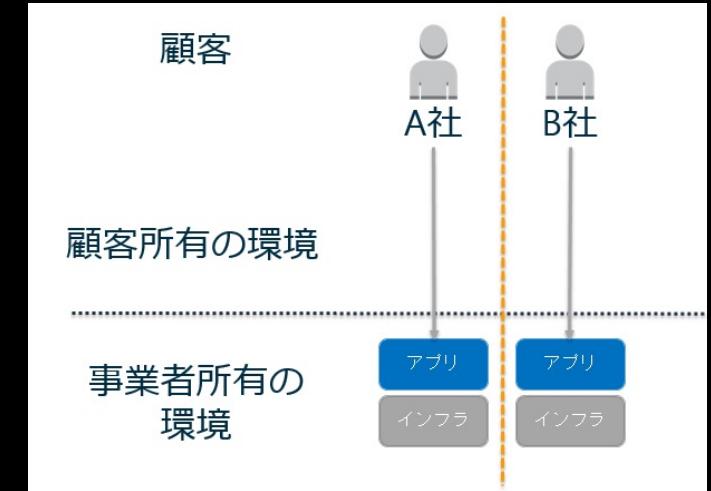
- ✓ SaaS利用ニーズの取込み
- ✓ 稼働環境や運用など**提供範囲の拡大**

ビジネス視点

- 従来のフロー型だけではなく、ストック型のビジネスモデルの確立（課金/請求方法）
- 販売方法、チャネルの再構築

技術視点

- 稼働環境の設計/構築を担当
- 監視/運用体制の確立



# 1

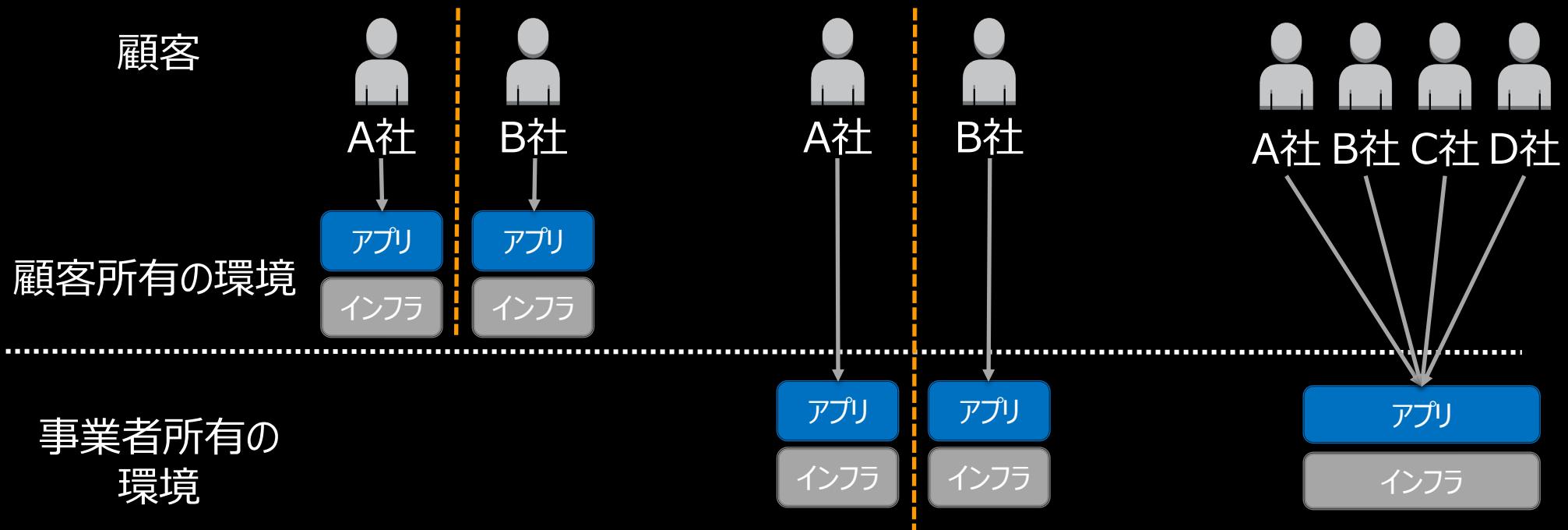
BYOL

# 2

シングルテナント型  
SaaS

# 3

マルチテナント型  
SaaS

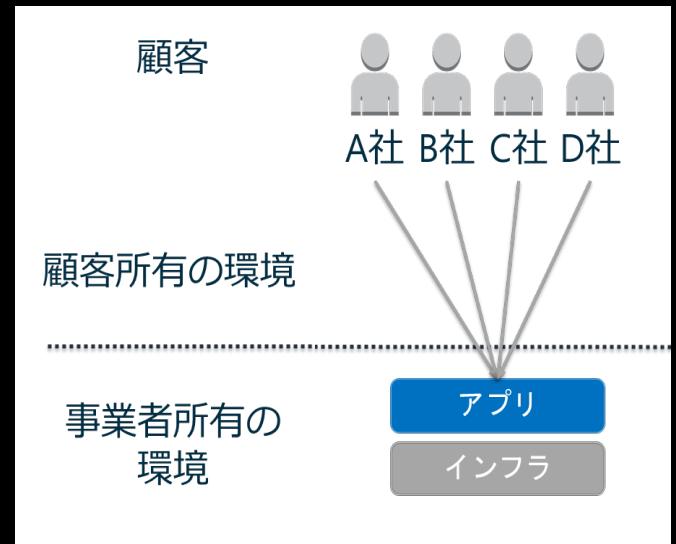


# 競争力強化

3

マルチテナント型  
SaaS

- <狙い>
- ✓ スケールメリットによる**低コスト化**と**高い運用効率**を実現
  - ✓ 顧客層の拡大
  - ✓ 新機能を迅速に提供が可能



## ビジネス視点

- カスタマーサクセスにつながる機能追加、改善の追求
- カスタマーサポート体制の充実化

## 技術視点

- マルチテナントへの対応
  - ✓ アプリケーション再設計/改修
  - ✓ ログ管理、認証、アクセス管理などマルチテナントに対応できる機能開発

# それぞれのモデルの長所・短所

## シングルテナント型

### 長所

- コンプライアンス対応
- 分離された環境
- クロステナントの影響なし
- テナント固有のチューニング
- テナントレベルの可用性

### 短所

- コスト
- 俊敏性の低下
- 管理の複雑さ
- デプロイの課題
- 分析/計測の集計

## マルチテナント型

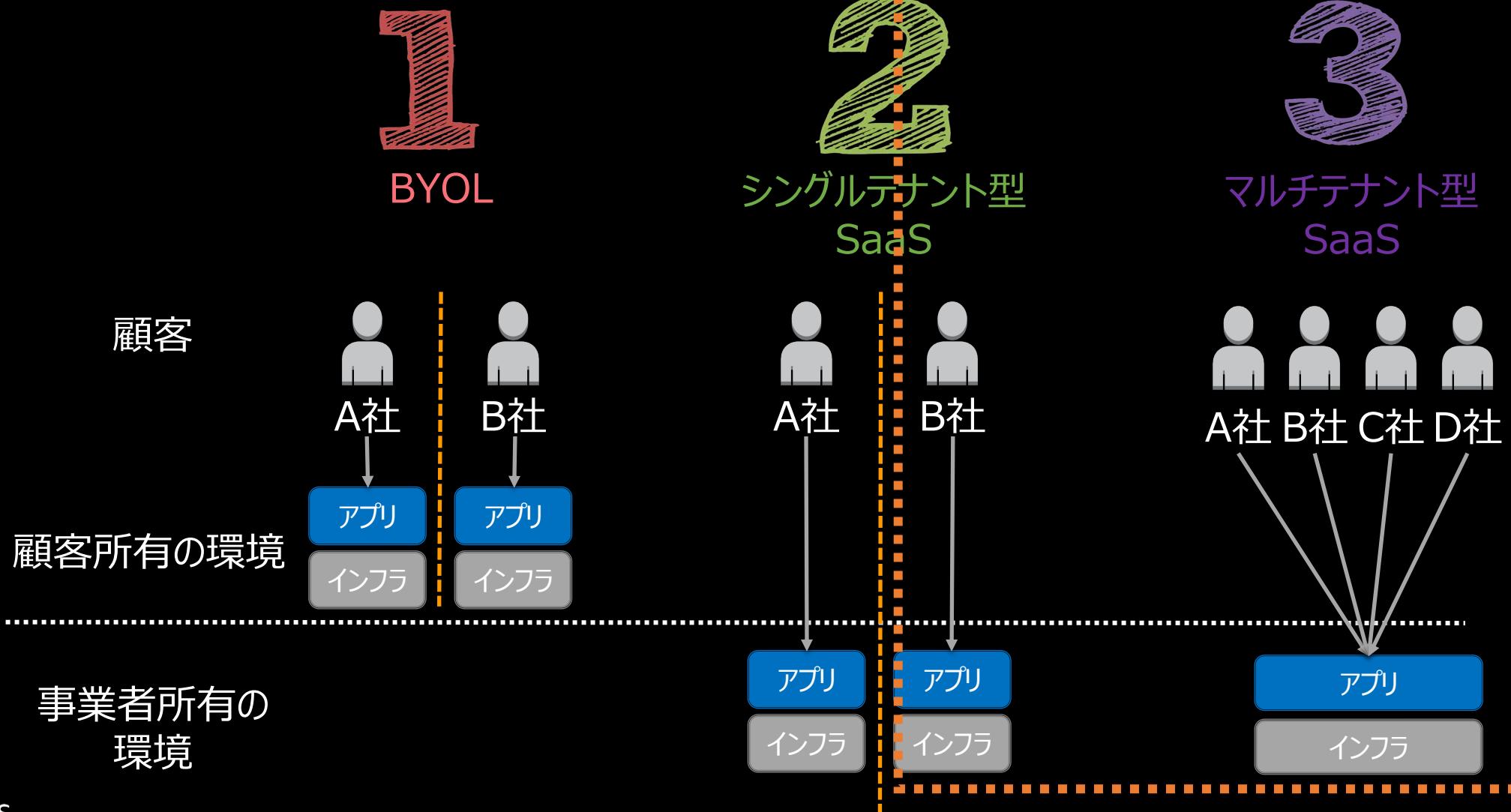
### 長所

- 俊敏性
- コスト最適化
- 管理の一元化
- シンプルな導入
- 分析/計測の集計

### 短所

- クロステナントの影響
- コンプライアンス上の課題
- All or nothing の可用性

## ハイブリッド型



# SaaS 化時点での SaaS の形態 – モデルごとの特徴

シングルテナント

マルチテナント

ハイブリッド

アプリケーションで

・ユーザ認証	不要な場合あり	必要	必要
・テナント識別	不要	必要	必要
・データベース切替	不要	不要	必要
・運用コスト	大	小	中
・複雑度	小	中	大
・テナント分離 (主にセキュリティと性能)	高	比較的小	中

# SaaS with AWS





Build

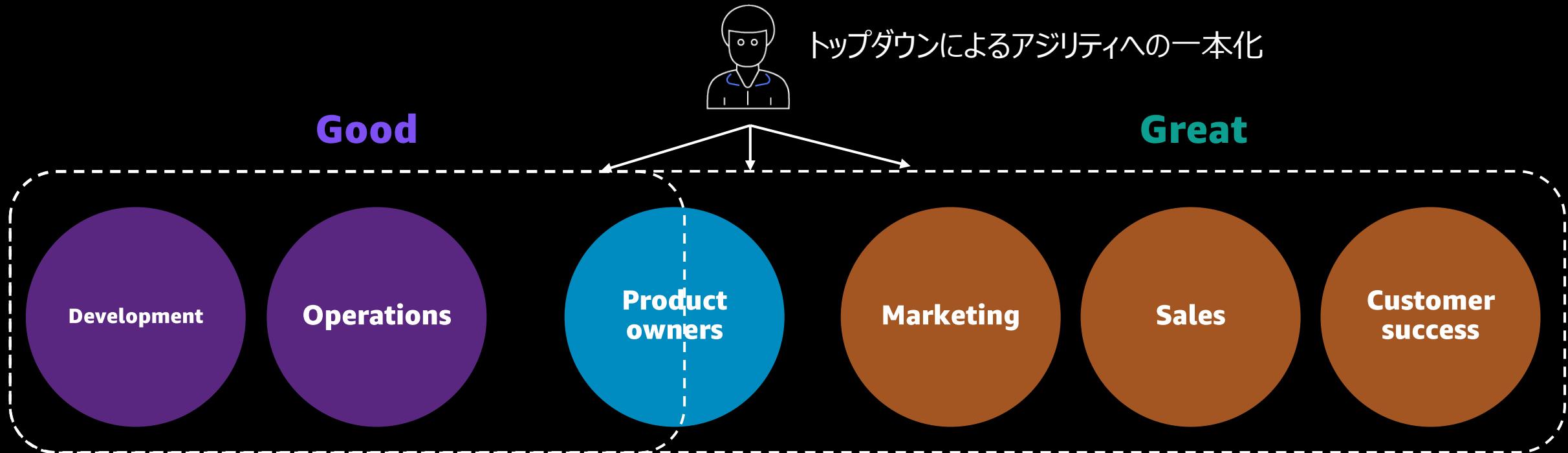


Market



Sell

# Road to Great SaaS



- ・ 頻繁なリリース
- ・ テナント管理を意識したオペレーション
- ・ サイクルタイムの短縮
- ・ 利用状況・オペレーション状況の測定
- ・ 自動化され、スケールできるオンボード

- ・ リアルタイムのビジネス・モデリング
- ・ プロアクティブ・カスタマー・サクセス
- ・ 新しいモデルやペルソナの採用
- ・ 効率性とデータにこだわる
- ・ 成長とスピードにフォーカス

# SaaS on AWS



# Independent Software Vendors (ISV) / SaaS 事業会社のお客様

AOS グループ

aptpod



AUCNET IBS

VISIONAL

blayn

brains

b-en-g

Chatwork

commerce21  
Eストアーグループ



dataX

DigitalCube

DIVA®

いい生活

RVSTA  
株式会社リバスター

EVIRY

EXNET  
GEN

F&Mnet

fileforce

freee

HENNGE

H&T  
HUMAN TECHNOLOGIES

INNOVATION

intage



kaonavi

KnowledgeWorks

KOKOPELLI

Lognote

MACROMILL  
a Macromill Group company

Money Forward

MOTEX  
Secure Productivity

NAVITIME

CREATE  
日本情報クリエイト株式会社

BizS  
ビズインテグリアル

Intra-mart®

nulab

openwork

PCA  
働く、が変わるとき。

Repro

Robot Home

RPA  
TECHNOLOGIES

safie

SEN

sansan

SEAOS

SHANON  
Marketing is Science

SILVER EGG  
TECHNOLOGY

スマレジ

SOFTBRAIN Co.,Ltd.

SORACOM



SUPER STUDIO

SuperStream

UZABASE

Wantedly

WebStream

WingArc 1ST

Works  
Human Intelligence

yappli

弥生



ZEAL®  
BI EVANGELISTS

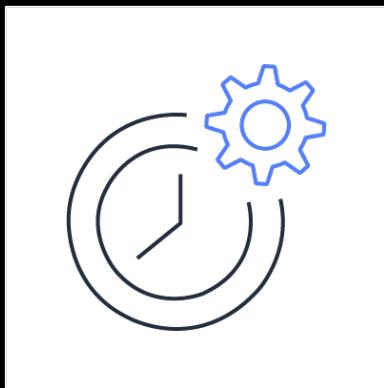
ZENRIN  
DataCom



# AWS活用のメリット (クラウドの真価とは 価値創造に集中できること)

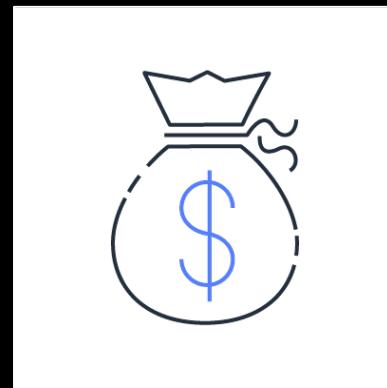
## 俊敏性・弾力性

数百数千のサーバーを  
数分で展開、いつでも終了  
需要に応じてスケール



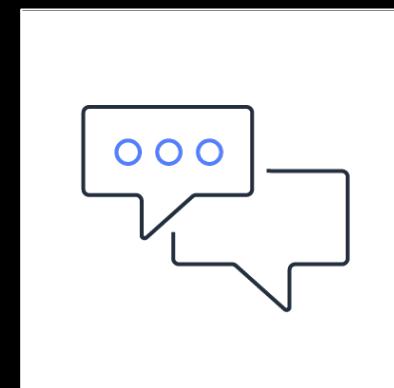
## コスト削減

初期投資不要な  
従量課金  
脱炭素社会への取組



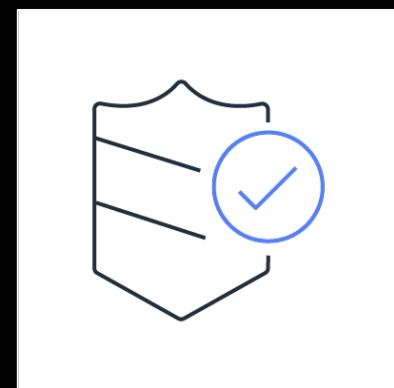
## 幅広い機能

お客様の声による  
新サービス提供と機能改善  
専門性の高いサービス



## 高いセキュリティ

セキュリティはAWSの  
最優先事項



# SaaS on AWS によるお客様の効果例

## 50%

マーケティング

新規顧客の SaaS 採用率が  
50% を突破  
事例: スーパーストーム株式会社

## 2週間

開発の俊敏性

お客様からのリクエストに対して  
2 週間で PoC を実施  
事例: ファイルフォース株式会社

## -50%

開発の俊敏性

インフラ調達のリードタイムが  
約 50% 削減  
事例: 株式会社NTTデータ・ビズインテグラル

## 1/20

コスト削減

マルチテナント環境への移行により  
インスタンスコストが 1/20 に削減  
事例: HENNGE株式会社

## 6ヶ月

開発の俊敏性

連結会計のスタンダードソフトを  
6 か月で SaaS 化  
事例: 株式会社ディーバ



コスト削減

利用企業数が 2 倍に増加するも  
インフラコストは横ばい  
事例: 株式会社カオナビ

## -80%

運用負荷の軽減

障害時のダウンタイムの  
80% 以上が削減可能に  
事例: 株式会社シャノン

## 1時間

開発の俊敏性

サービスデリバリー期間を  
1 週間から 1 時間に短縮  
事例: 株式会社Works Human Intelligence



# AWS のクラウドが選ばれる理由



## 運用負荷の軽減

サービスの成長に合わせて  
スケールが可能  
[事例: 株式会社ヌーラボ](#)



## 開発の俊敏性

クリックでビジネスを  
スタートできる俊敏性  
[事例: Repro株式会社](#)



## サービス数

幅広いサービスラインナップと  
充実したユーザーコミュニティ  
[事例: 株式会社いい生活](#)



## 開発の俊敏性

顧客に対して新しい価値を  
いち早く提供可能  
[事例: 株式会社サイバーセキュリティクラウド](#)



## 開発の俊敏性

マイクロサービス化による  
開発スピードの向上  
[事例: 株式会社マネーフォワード](#)



## 運用負荷の軽減

マネージドサービス活用による  
運用コストの低減  
[事例: ウイングアーク1st株式会社](#)



## セキュリティ

様々なセキュリティ基準に準拠し  
厳格な第三者認証を取得  
[事例: ソフトブレーン株式会社](#)



## サポート

24 時間 365 日  
日本語によるサポート  
[事例: RPAテクノロジーズ株式会社](#)



### AWS 導入事例：株式会社ディーバ

連結会計やアマゾンのソリューションを提供する株式会社ディーバ。これまでオンプレミスのパッケージソフトとして提供していた連絡会計ソフト「DivaSystem」を、クラウドサービスの「DivaSystem LCA」としてリリースするにあたり、サービス提供プラットフォームにアマゾン ウェブ サービス（AWS）を採用しました。サーバー調達が不要な AWS の利用で、開発着手からわずか 6 カ月でのリリースを実現。

AWS のマネージドサービスを活用することで、運用負荷も大幅に軽減し、開発者はアーキテクチャの改善など、機能強化に向けた業務にリソースを集中することが可能になりました。



### BIZREAC株



### Repro



### AWS 導入事例：株式会社マネーフォワード

私たちの考えるアプローチ「マネーフォワード ME」ははじめとする Web サービスを提供する株式会社マネーフォワード。創業以来、オンライン上でのサービス拡張を続けてきましたが、サービスの増加につれてモノリソックな構造となっていました。結果、脆弱な変更でもインフラチームしか対応できず、複数のサービス開発チームからの要望に迅速に応じるのが難しくなっていましたから、アマゾン ウェブ サービス（AWS）を新たにサービス基盤に採用。Amazon EMS を活用したマイクロサービス化によりサービス開発チームへの権限移譲を進め、開発効率を向上させています。

### AWS 導入事例：株式会社ビズリーチ

ビズリーチやキャリアトックのどちらの人材採用にはじめに採用されたのがアマゾン ウェブ サービス「Intra-mart」。その後、販売を手がける株式会社 NTT データ イントラマート。2013 年に「Intra-mart」の機能を PaaS（Platform as a Service）として提供する「Accel-Mart」をリリース。BPM・AI・IoT・RPAなどの最新ノウハウと一緒に組み合わせた新規サービスのデジタル化を実現してきました。2018 年 5 月には、アマゾン ウェブ サービス（AWS）版をリリースすることに、大きな機能強化を図りました。「Accel-Mart」の AWS 対応により、運用機能のサービス化、サービス履歴の自動機械化、開拓プロセスの効率化などが実現し、サービス品質が格段に進化しています。

### AWS 導入事例：株式会社 Sansan

名前管理アプリの導入に AWS を採用。1, 2 割コスト削減だけでなく 100 万人を超える高トラフィックが課せられるシステムの少人数運用が可能になりました。また、個人情報を含む機密情報を扱う際のセキュリティにおいても AWS を評価しています。

Sansan 株式会社は、法人向け名刺管理「リューション」Sansan、と、個人向け名刺管理「Eight」を提供しています。Amazon EC2、Amazon Aurora、Amazon DynamoDB、Amazon Redshift をはじめ 30 以上の AWS サービスを活用。エンジニアがインフラ開発から顧客までこれ以上なく、サービスの品質向上を実現し、開発リリースをよりスピーディスのスケールに割くことができています。

### AWS 導入事例：ChatWork 株式会社

クラウド型ビジネスチャットツール「チャットワーク」を提供するChatWork 株式会社は、メッセージ検索機能の利便性の向上と、スタートアップの少人数体制での運用体制を考慮した結果、Amazon CloudSearch を採用。レスポンス、可用性の改善だけでなく、運用コストの削減も実現しています。

### AWS 導入事例：freee 株式会社

クラウド会計ソフトの「会計フリー」を開発・運営する freee 株式会社は、2012 年の創立以降、「スマートビジネス」を世界の主役に。ミッションに事業を展開し、2018 年には会計ソフトの利用事業者が 100 万社を突破。会計だけでなく、個人事業主や中小企業を支援するさまざまなサービスを提供しています。オンライン上で、同社は異なる AWS を使い切っており、AWS の機能を使ったセキュリティ強化、Kubernetes を活用したマイクロサービス化やセルフサービス化に取り組んでいます。

### AWS 導入事例：株式会社カオナビ

圖写真を基にしたクラウド人事管理システム「カオナビ」の運営、運用を行う株式会社カオナビ。2012 年の事業開始当初は顧客のオンプレミス環境に日々アクセスを実現していましたが、成長するサービスに対応するため SaaS 化に着手。AWS のクラウドサービスとマイクロサービス型の環境を構築して実現しています。運用は事業部が事務開始から 7 年で 1,500 社を突破し、2 年前と比べて導入を記録する中、マイクロサービス化やサービスレス化によって構成改善、AWS のリザーブドインスタンス、Savings Plans の活用によるコスト最適化を実現し、2 年前と同等のインフラコストを維持しています。

### AWS 導入事例：株式会社ラクスライテクラウド

株式会社ラクスライテクラウドは、オブジェクトストレージを実現した SaaS 型メール配信システム「blastmail」のお客様とのトラックバックにて伴うサーバー調達の困難を克服するため、AWS の実現。サーバー調達が即時可能となったことにより、柔軟かつ適応性の高いシステム強度を実現するだけなく、障害復旧の時間も大幅に短縮することができます。

### AWS 導入事例：Repro 株式会社

世界 66 國、7,300 以上の導入実績を持つカスタマーエンゲージメントプラットフォーム「Repro（リプロ）」を提供する Repro 株式会社。同時に 2014 年の創立後からアマゾン ウェブ サービス（AWS）を SaaS プラットフォームに実装しています。ビジネスとの成長とともに大切なトロフィーを管理する機能に着目する中、AWS のコンソール、サーバーレス、マイクロサービス活用しながらクラウドフルなデータ基盤化を実現させました。2019 年には東南アジアへの本格展開を開始。10 年後の世界シェア 1 位の獲得に向けて、AWS のグローバル展開には欠かせない存在となっています。

### AWS 導入事例：RPA テクノロジーズ株式会社

定期的な業務をロボット化で実行するに至るまでは RPA 業界の RPA や RPA+ の RPA クラウド型 RPA 業界の RPA クラウド型 RPA 株式会社。同社は、紙帳を電子化するペーパーレス化ツール「Robo-Paperless」を新規リリースするにあたり、サービス提供プラットフォームにマイクロ ウェブ サービス（AWS）を採用しました。AWS の豊富なサービスを活用し、AWS の担当者からロブオティティな支援を受けながら開発を進める中、AWS の費用対効率で得たノハラは、今後のクラウド型 RPA の開発。新たな事業創出での貢献が期待されています。

### AWS 導入事例：シーオース株式会社

物販化に特化したソリューションサービスを提供するシーオース株式会社。2004 年より倉庫管理システム（WMS）をパッケージ製品として提供を開始。2014 年にシーオーステクノロジー SaaS の基盤として AWS を採用しました。スマートカードでマイクロサービス化したお客様からのニーズの高まりに応えたため、同時に 2017 年より AWS のマルチクラウド型 SaaS 「Xyle」（キシリッド）をリリース。このデータベースに Amazon Aurora を採用し、可用性を担保しながら低コストでサービスを提供しています。

### AWS 導入事例：スタディプラス株式会社

日本の就学生向け学習管理プラットフォームを開発するスタディプラス株式会社は、学習管理プラットフォーム「スタディプラス」のサービス成長に伴い、ピーク時を想定したインフラ調達、維持管理の効率化のために AWS クラウドを採用。ピーク時のアクセス急増に対して、AutoScaling や Amazon EC2 リザーブドインスタンスを活用することにより、大幅なコスト削減と可用性の向上を実現しています。

### AWS 導入事例：株式会社ログゾー

電子レシートプラットフォーム「Receipt」の開発・運営を手がける株式会社ログゾー。2014 年のサービス開始以来、導入企業は大手量販店や小売・コンビニエンスストアに及び、現在年商約 5 億円の電子レシートを発行しています。今後の拡大を見据える中、サービス機能をスケーラビリティと高可用性を備えた AWS に移行し、2019 年 5 月より SaaS として運用を開始しました。現在、新たな基盤をベースに、小売事業への拡大を目指すとともに、データレイクに蓄積したデータを活用したマーケティングサービスやライフソリューションの提供を検討しています。

### AWS 導入事例：株式会社いい生活

不動産マジックにおけるシステムアーキテクチャを企画・開発し、クラウドサービスとして提供している株式会社いい生活。これまでにはオンラインのシステムやサービスを提供していましたが、データベースのデータ化をきっかけに AWS への移行を開始しました。現在、不動産広告を購入するデータベースシステムと、お客様の Web サイトの機能を支撑する CMS などは移行中で、2020 年 9 月までに業務のコアフローワークを始め全システムの移行を終える予定です。そして、次のステップとして不動産関連データを機械学習で活用した新たなサービス提供を計画しています。



### AWS 導入事例：株式会社ヴァル研究所

株式会社ヴァル研究所は日本の電気車へ換装し内蔵ソフト「駆はばと」の Web API 化した「駆はばと Web サービス」のビジネス拡大に伴い、スクープナビがつかつ運用の自動化を実現するため AWS を採用。迅速なインフラ調達、スケールを実現したことにより、ビジネスのスピード化での展開が可能になりました。

### NAVITIME



### WANTEDLY



### AWS 導入事例：株式会社ナビタイムジャパン

位置情報、移動軌跡、経路検索情報などのデータを分析する株式会社ナビタイムジャパンは、Amazon Athena を採用。他社クラウドのビッグデータエクスプローラーと直結して換算することで、Amazon S3 に蓄積しているログを軽くする必要なとなり、インフラコストを 75 %削減しました。同時にセキュリティ強化と運用負担軽減も実現しました。

IT インフラのクラウド化により、リソース調達の柔軟化やオペレーションコスト削減が可能になりました。障害時などアクセスが集中するタイミングでの応急の立ち向かい、チャレンジコストの最小化、サービスごとの利害の調整など可視化を実現しています。

### AWS 導入事例：株式会社オプト

インターネット広告の効率測定、分析を行なう「ADPLAN」の開発において AWS を導入。オンプレミスで想定していた際の 50 % 程度のリソースでの開発を実現しています。さきにこの初期に伴う顧客の大規模な移行により、一気に 3 倍まで取り上げデータ量が増えた際に AWS の監視機能により突然の障害に対する対応が可能です。

株式会社オプトは、e マーケティングカンパニーの企業として、マーケティングとテクノロジーを掛け合わせて「個」客の満足度を最大化することをミッションに掲げています。広告運用のリソース調達やマーケティング活動を支援しています。Amazon DynamoDB、Amazon Redshift などの AWS のフルマネージドサービスをはじめとした各種サービスを活用し、柔軟性、拡張性の高いインフラ環境を実現しています。

### AWS 導入事例：クックパッド株式会社

クックパッド株式会社は、平野理とピータンとのラヴィッシュの底、楽々サービスのリリースに対するインフラ調達を行うため、AWS を採用。専用端末やサービス展開でも、AWS が提供する専用リージョンを活用し、インフラの調達、管理の負担を大幅に軽減。迅速なビジネス展開を実現しています。

### AWS 導入事例：ウォンテッドドリーム株式会社

ウォンテッドドリーム株式会社はソーシャルとの連動性の高い「ビジネスSNS」において、サービスへのアクセスの拡大にも対応する自由度と柔軟性の高い環境を求めて、画像のリアルタイム調整・配信、検索エンジンサーバーをはじめとしたすべてのシステムに AWS を採用しています。

### AWS 導入事例：株式会社ユザベース

株式会社ユザベースは、NewsPicks のサービス開始にあって、少人数でのインフラ設計へと、少ない予算でスタートできる環境として、AWS を採用。少ない予算で運用を開始することができます。

トーカー株式会社は、社内コミュニケーションサービス「Talknote」のサービス提供開始にあたり AWS を採用。Elastic Load Balancing、Amazon RDS、Amazon S3 の活用により、無停止運用が可能な設計でシステム構築が可能となりました。

### AWS 導入事例：ランサー株式会社

ランサー株式会社は、10万人のユーザーが利用するクラウドソーシング事業拡大に伴い、従来のオンプレミスでの運用から、Amazon VPC、Amazon EC2、Amazon S3、Elastic Load Balancing を活用したシステムへ移行。初期投資の削減だけでなく、HDD 管理・監視コスト、各サーバーのローンチまでの時間も大幅に削減しています。

### AWS 導入事例：株式会社クラウドワークス

クラウドソーシングサービス「CrowdWorks」では、急速な規模の拡大に伴い、インフラ環境を実現しています。

### AWS 導入事例：株式会社FOLIO

2015 年 12 月に創立した株式会社FOLIO は、国内株を取り扱うオンライン証券会社としては、およそ 10 年ぶりに誕生した Fintech スタートアップです。データ型投信という新しいビジネスモデルを実現するため AWS を採用。初期投資の削減だけでなく、HDD 管理・監視コスト、各サーバーのローンチまでの時間も大幅に削減しています。

### AWS 導入事例：マネーツリー株式会社

個人資産管理サービス「Monytree」を提供するマネーツリー株式会社。利害者の情報保護を徹底する同社は、アマゾン ウェブ サービス（AWS）のセキュリティサービスを用いて包括性と安全性を確保しています。2015 年からは、法人向けにも TMT LINKY のブランド化で金融プラットフォーム事業を展開。2019 年 3 月には API プラットフォームに AWS Fargate を用いて金融機関からの信頼を得るとともに、ハドウェアや運用に関するシステムセキュリティ監査をオフロードすることで運用負荷を軽減しています。

### AWS 導入事例：akippa株式会社

akippa株式会社は予約ができる駐車場を紹介するサービスの本拠地にあり、バッカップ、復旧やスケーリングが容易に行える環境と AWS を採用。有名メディアやテレビで紹介された際の急激なアクセス増加など、ビジネス成長にあわせたインフラを実現しています。

### AWS 導入事例：イベントレジスト株式会社

簡単にイベント作成・事前集金・参加者管理ができるイベントプラットフォーム「EventRegist」は、イベントならではのピーク性とデータ保全性に対するインフラとして AWS を採用。「CEATEC JAPAN 2013」や、「アドテック東京2013」、といった国内大型イベントや、海外イベントにおける収容力向上を実現しています。

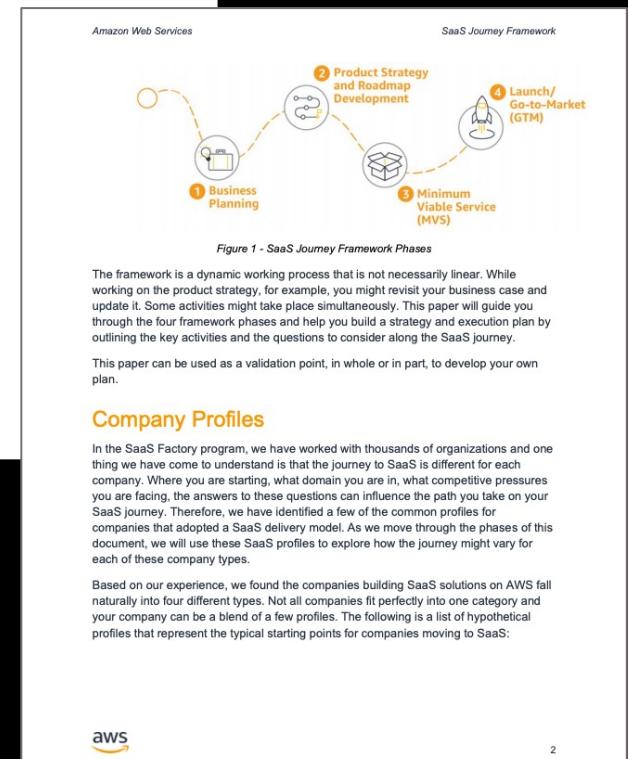
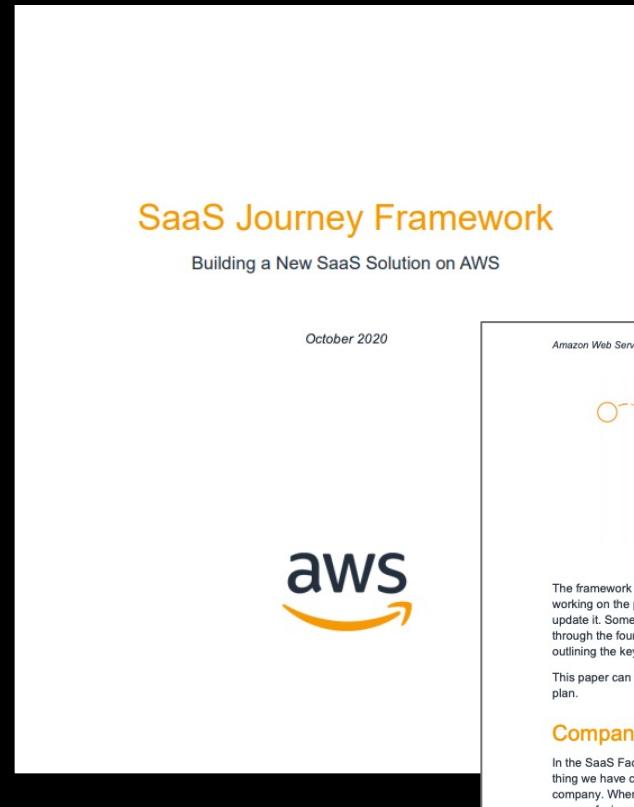
# SaaS Journey を支援する仕組み



# SaaS Journey Framework – 日本語翻訳版

新しいSaaS製品の構築、  
従来のソフトウェア提供モデルの  
SaaSビジネスモデルへの移行を支援するガイ  
ンスとベストプラクティスを提供するホワイトペー  
パー

SaaS の導入過程を4つのフェーズに分  
解し、それぞれで考慮すべき重要なポイン  
トを質問形式でガイド



# AWS SaaS Portal

～SaaSによるビジネス展開「成功のカギ」～



- ・ISV/SaaS事業者の参考になる情報を集約したポータルサイト
- ・最新のトピックスや技術コンテンツに加え、パートナープログラム、SaaS on AWSのお客様事例もご紹介

<https://aws.amazon.com/jp/local/isv-saas-portal/>

# Builders.flash SaaS 連載

SaaS に関するトピックを一つずつ取り上げ、AWS における実現方法などを解説する入門記事

- 第 1 回 SaaS on AWS を成功に導くためのポイントとは ?
- 第 2 回 SaaS ビジネスの成否を分けるテナント分離戦略
- 第 3 回 動的なポリシー生成を使ったテナント分離
- 第 4 回 SaaS on AWS における認証認可の実装パターンとは ?
- 第 5 回 SaaS におけるオンボーディングとは ?
- 第 6 回 SaaS におけるデータパーティショニング設計の勘所
- 第 7 回 SaaS におけるメトリクスの取得と可視化
- 第 8 回 マルチテナントアーキテクチャのコスト分析
- 第 9 回 SaaS における料金プランとメータリング、ビリング
- 最終回 AWS と始めるSaaS化への道



[https://aws.amazon.com/jp/builders-flash/202104/saas-on-aws/?awsf.filter-name=\\*all](https://aws.amazon.com/jp/builders-flash/202104/saas-on-aws/?awsf.filter-name=*all)

## AWS TRAINING & CERTIFICATION

### AWS Skill Builder の 500+ の 無料デジタルコースで学ぼう

30以上のAWSソリューションの中から、自分に最も関係のあるクラウドスキルとサービスにフォーカスし、自習用のデジタル学習プランとRamp-Upガイドで学ぶことができます。

- 自分のペースでAWSクラウド上を活用した未来を切り開く
- 学習プランでスキルや知識を向上
- AWS認定資格でクラウドの専門知識を証明する



自分に合ったスキルアップ方法をで学びましょう  
[EXPLORE.SKILLBUILDER.AWS »](https://explore.skillbuilder.aws)

# AWS Builders Online Series に ご参加いただきありがとうございます

楽しんでいただけましたか? ぜひアンケートにご協力ください。  
本日のイベントに関するご意見/ご感想や今後のイベントについての  
ご希望や改善のご提案などございましたら、ぜひお聞かせください。



aws-apj-marketing@amazon.com



twitter.com/awscloud\_jp



facebook.com/600986860012140



<https://www.youtube.com/user/AmazonWebServicesJP>



<https://www.linkedin.com/showcase/aws-careers/>



twitch.tv/aws

# Thank you!

Go Mitsuishi

takmits@amazon.co.jp

